

# 令和7年度 秋田県 地域年金事業運営調整会議(資料1)

令和7年7月  
秋田年金事務所  
(秋田県代表年金事務所)



## はじめに

公的年金制度は「世代と世代の支え合い」と言われるように、広く世代・年齢、地域・職域を越えた社会連帯の下に成立しており、これはいかなる制度設計の下でも普遍的なものであります。

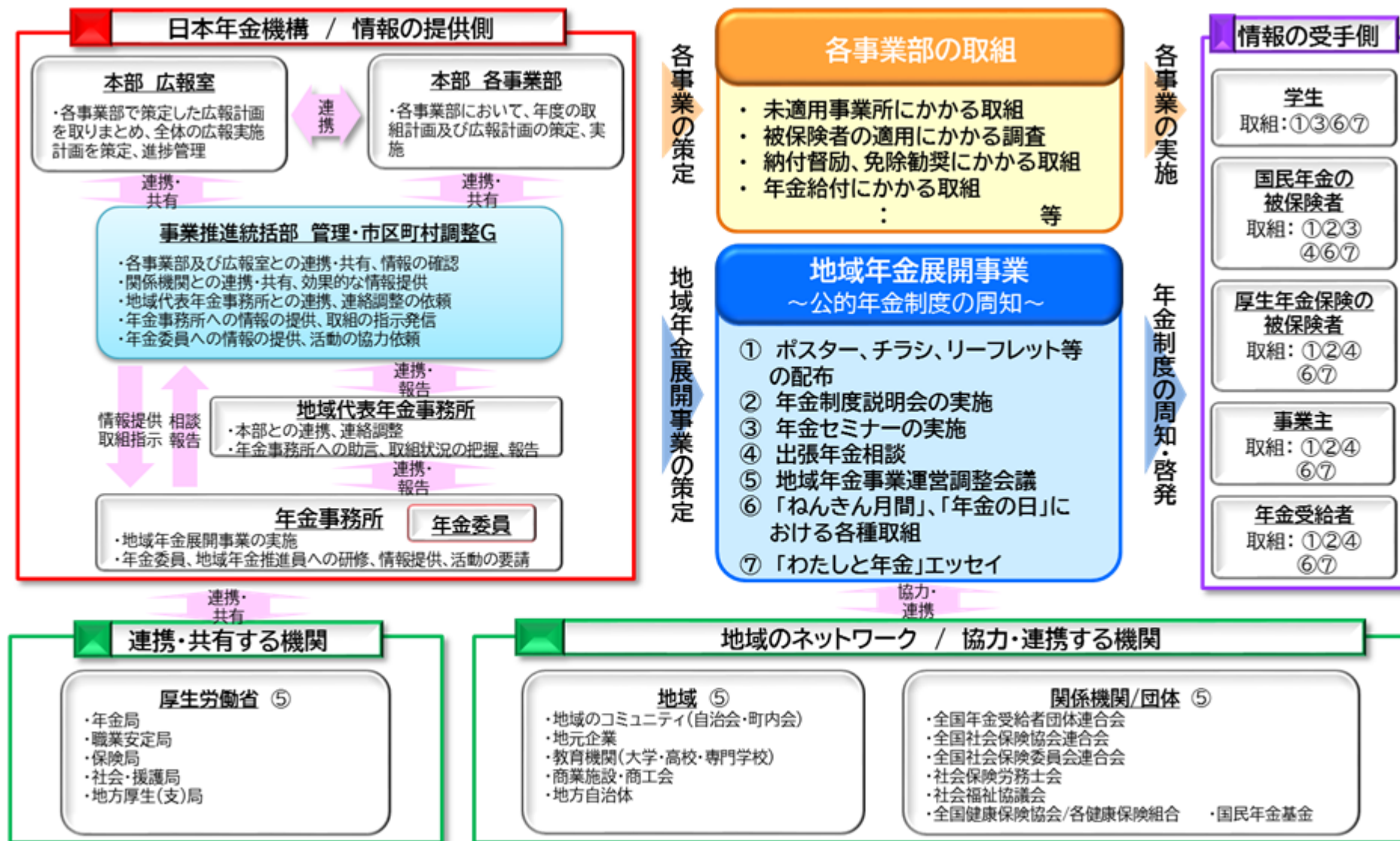
公的年金制度の運営に当たる日本年金機構にとって、地域、教育、企業の中での年金制度の周知、理解、支援のネットワークの再生・再構築が喫緊の課題であり、年金制度に対する理解をより深め、制度加入や保険料納付に結び付けるため、それぞれの地域に根差した「地域における年金運営の展開に関する事業」（呼称：地域年金展開事業）を実施しております。

これまでは、サービスの観点から「年金制度の普及・啓発活動を行う」ことを主眼として、年金広報および年金教育を中心に取り組みを進めてまいりましたが、事業実績の向上を目指し、令和7年度においては、①基幹事業の推進につながる施策（基幹業務推進活動）を強化しつつ、同活動について本部・拠点で一体となった組織的・戦略的な取り組みを推進するとともに、②従来からの普及・啓発活動を含め、年金委員や関係機関・団体との連携を強化し、効率的かつ効果的な取り組みを推進してまいります。

引き続きご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

- |                               |      |
|-------------------------------|------|
| 1. 地域年金展開事業の概要                | 1 P  |
| 2. 令和6年度事業実施結果（令和6年4月～令和7年3月） | 3 P  |
| 3. ねんきん月間および年金の日の取り組み         | 9 P  |
| 4. 昨年度の会議で出た意見および課題への対応       | 13 P |
| 5. 令和7年度の方針                   | 14 P |
| 6. 令和7年度事業実施結果（令和7年4月～6月）     | 17 P |

# 1. 地域年金展開事業の概要（1/2）



# 1. 地域年金展開事業の概要（2/2）

## 地域年金展開事業の主な取り組み

- ◆公的年金制度の普及・啓発や国民年金保険料収納の向上等のため、関係機関との連携協力のもと『年金制度説明会』や『年金セミナー』、『出張年金相談』等を実施します。
- ◆また、日本年金機構が取り組む公的年金制度の普及・啓発活動について、都道府県ごとに関係者や有識者からなる『地域年金事業運営調整会議』を開催し、事業推進の意見や助言を伺います。

### 《本来の取り組み内容》

地域連携事業	<ul style="list-style-type: none"><li>・職員が自治体や民間企業、関係団体等に出向き、事務担当者や従業員向けの年金制度説明会を実施。</li><li>・市区役所・町村役場の広報誌や行事等を通じ年金制度や日本年金機構が行う事業の周知、ポスター・チラシの掲示や設置、配付の依頼等。</li></ul>
年金セミナー事業	職員が、大学や専門学校、高校等に出向き、学生・生徒向けの年金セミナーを実施。大学での年金相談や学生納付特例制度の申請窓口の開設や、パンフレットの掲示や設置、配付の依頼等。
地域相談事業	年金事務所から遠方の地域住民や利便性などのニーズに応えるため、市区役所・町村役場や大規模商業施設、イベント会場等で、出張年金相談や免除申請窓口を開設。
年金委員活動支援事業	年金委員を対象とした研修会の開催や、各種冊子・チラシ等、活動に役立つ情報を提供。
地域年金事業運営調整会議	公的年金制度の普及・啓発等についての検討や年金事務所が行う事業への意見・助言を行うため、学識経験者や関係機関等を委員として都道府県単位に設置。

## 2. 令和6年度事業実施結果（1/6）

### 地域年金展開事業の主な取り組み


#### 1. 地域連携事業・地域相談事業（市町村・公共機関への対応）

事業名	実施した事項	実施状況
地域連携事業 ・地域相談事業 (市町村・公共機関 への対応)	<p>①市町村広報誌等による周知・啓発 各市町村の広報誌に年金制度に関する記事を掲載</p> <p>②市町村国民年金新任担当者への研修会 ※（ ）は参加人数 秋田年金事務所：5/22（9名）、6/5（6名） 12/19（5名）、1/16（7名） 鷹巣年金事務所：5/30（31名）、8/24（1名） 2/13（7名）、2/14（4名） 大曲年金事務所：4/19～20（3名）、4/26（3名） 12/20（14名）午前・午後 本荘年金事務所：5/22（2名）午前・午後</p> <p>③市町村における出張年金相談 秋田年金事務所：男鹿市役所（令和7年度から中止） 鷹巣年金事務所：能代市役所・大館市役所・鹿角市役所 大曲年金事務所：横手市役所・湯沢市役所</p> <p>④ハローワーク主催の雇用保険制度説明会への参加 秋田年金事務所：毎週火・木曜日 実施 本荘年金事務所：毎週水曜日 実施 鷹巣年金事務所・大曲年金事務所 実施なし</p> <p>⑤民生児童委員への研修会（大曲年金事務所） 美郷町民生児童委員協議会仙南支部：7/17（28名） 美郷町民生児童委員協議会千畑支部：9/10（25名） 仙北市民生児童委員協議会：10/24（80名） 美郷町民生児童委員協議会六郷支部：11/13（18名）</p>	<p>市町村国民年金新任担当者への研修会は、上期、下期に計画的に実施しています。</p> <p>現在は、各市から要望もあり出張年金相談を実施しているものの、今後についてはＩＴを活用したオンラインでの年金相談を含め検討する必要があります。</p> <p>コロナ禍の影響で中断していたハローワークでの雇用保険制度説明会について令和5年度から秋田年金事務所で開催しています。</p> <p>他の事業も含め公共機関との連携を図りながら可能な対応を進めていきます。</p>

## 2. 令和6年度事業実施結果（2/6）

令和7年7月25日（金）  
秋田県地域年金事業運営調整会議


### 2. 地域連携事業（事業所等への取り組み）

事業名	実施した事項	実施状況
地域連携事業 （事業所等への 取り組み）	<p>①一般財団法人秋田県社会保険協会の広報誌「社会保険あきた」への記事提供</p> <p>②一般財団法人秋田県社会保険協会主催の社会保険事務説明会への講師派遣 ※（ ）は参加人数  秋田年金事務所：8/7（25名）、12/12（45名）  鷹巣年金事務所：7/16（45名）、11/19（21名）  大曲年金事務所：7/18（13名）、7/23（14名）、11/13（33名）  本荘年金事務所：7/26（4名）、11/12（10名）</p> <p>③社会保険委員会支部研修会への講師派遣 ※（ ）は参加人数  秋田年金事務所：7/10（80名）、2/4（120名）  鷹巣年金事務所：5/31（30名）、6/28（20名）  大曲年金事務所：6/14（41名）、3/19（30名）  本荘年金事務所：7/12（50名）、9/6（56名）</p> <p>④事業所事務説明会（オンラインでの実施）  ※【 】は参加事業所数  秋田年金事務所 3/26 【47事業所】</p>	<p>令和5年5月以降につきましては、対面での実施をメインに研修会等を行いました。</p> <p>また、秋田年金事務所でオンラインでの事業所説明会を実施しました。今後も対面、非対面の双方で説明会を実施していきます。</p>  <p>社会保険事務説明会の様子</p>



## 2. 令和6年度事業実施結果（3/6）

### 3. 年金セミナー事業（各年金事務所ごとの件数等）

事業名	実施した事項	実施状況
年金セミナー事業 （教育機関等への 実施）	<p>1. 教育機関への取り組み</p> <p>①対面による開催</p> <p>秋田年金事務所 : 13校 鷹巣年金事務所 : 4校 大曲年金事務所 : 9校 本荘年金事務所 : 2校</p> <p>合計28校</p> <p>②非対面（リモートおよびDVD視聴）による開催</p> <p>秋田年金事務所 : 0校 鷹巣年金事務所 : 1校 大曲年金事務所 : 3校 本荘年金事務所 : 0校</p> <p>合計 4校</p> <p>2. 20歳到達者への取り組み</p> <p>秋田年金事務所 : 毎月オンラインにより説明会を開催 男鹿市成人式でのチラシの配布</p> <p>鷹巣年金事務所 : 実施なし 大曲年金事務所 : 実施なし 本荘年金事務所 : 実施なし</p>	<p>年金セミナーは、対面、非対面を教育機関の希望に沿った形で実施しました。 未実施の教育機関の開拓を行い、年金セミナーの実施対象校を拡大していきます。</p>  <p>専門学校での対面による年金セミナーの様子</p>



## 2. 令和6年度事業実施結果（4/6）

令和7年7月25日（金）  
秋田県地域年金事業運営調整会議

### 主な取り組み状況

（秋田県内における年金セミナーおよび制度説明会の実施状況）

上段：実施件数  
下段：参加人数

	教育機関	合計	秋田	鷹巣	大曲	本荘
年金セミナー	大学・短大 専門学校	13	9	1	2	1
		(649人)	(524人)	(27人)	(55人)	(43人)
	高等学校	17	4	2	10	1
		(1,241人)	(213人)	(278人)	(608人)	(142人)
	特別支援学校	2	0	2	0	0
		(78人)	－	(78人)	－	－
	合計	32	13	5	12	2
		(1,968人)	(737人)	(383人)	(663人)	(185人)
	管内学校数 ※特別支援学校含む	94	50	14	22	8
	実施率（%）	34.0%	26.0%	35.7%	54.5%	25.0%
年金制度説明会		33	11	9	9	4
		(1,279人)	(556)	(282人)	(311人)	(130人)
市町村研修会		15	4	4	5	2
		(92人)	(27人)	(43人)	(20人)	(2人)

## 2. 令和6年度事業実施結果（5/6）

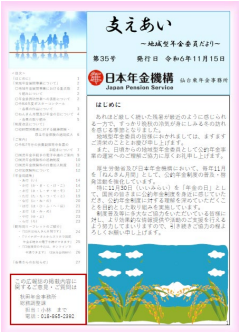

### 3. 年金セミナー事業（実施した教育機関名と受講人数）

実施月	高等学校	受講人数	大学等（高等学校以外）	受講人数
4月			日本赤十字秋田看護大学 日本赤十字秋田短期大学 聖園学園短期大学	} 125 89
5月			ノースアジア大学 聖霊女子短期大学 秋田栄養短期大学	36 46 40
11月	六郷高等学校	56	秋田理容美容専門学校 秋田技術専門学校	30 78
12月	増田高等学校 能代松陽高等学校	89 159	比内支援学校	62
1月	新屋高等学校 秋田公立美術大学附属高等学院 秋田中央高等学校 鹿角高等学校 横手城南高等学校 横手清陵高等学校 大曲高等学校 湯沢高等学校 大曲農業高等学校 太田分校（動画視聴）	31 30 78 119 40 106 76 14 5	秋田リハビリテーション学院 秋田福祉専門学校 秋田衛生看護学院（動画視聴）	80 43 33
2月	御所野学院高等学校 平成高等学校 羽後高等学校 湯沢翔北高等学校 角館高等学校	74 70 22 130 142	能代支援学校 秋田しらかみ看護学院	16 27
3月			大曲技術専門学校（動画視聴）	22

## 2. 令和6年度事業実施結果（6/6）


令和7年7月25日（金）  
秋田県地域年金事業運営調整会議

### 4. 年金委員向け広報誌の発行

事業名	実施した事項	実施状況
年金委員 活動支援事業	<p>①広報誌等による情報提供 地域型年金委員広報誌「支えあい」の送付 職域型年金委員広報誌「スマイル」の送付 「年金委員活動の手引き」や制度改正等にかかるリーフレットの送付</p> <p>②年金委員委嘱拡大 地域型年金委員については、市町村、社会保険労務士会等の関係団体からのご協力を得ながら委嘱拡大を行った。 職域型年金委員については、年金委員未設置事業所への文書での勧奨、訪問での勧奨を随時行い委嘱拡大を行った。</p> <p>③全国年金委員研修会 ※（ ）は参加人数 令和6年11月11日（月）オンラインによる研修会 秋田（14人）、鷹巣（9人）、大曲（12人）、本荘（4人）</p> <p>④地域型年金委員連絡会 ※（ ）は参加人数 ○全県の地域型年金委員を対象とした連絡会 令和6年6月21日（金） 秋田（19人）、鷹巣（10人）、大曲（12人）、本荘（5人） ○各年金事務所管轄の年金委員を対象とした地区連絡会 鷹巣：令和6年11月11日（月）（9人） 大曲：令和6年8月29日（木）（17人） 令和7年2月27日（木）（17人）</p>	<p>地域型年金委員 広報誌「支えあい」</p>  <p>職域型年金委員 広報誌「スマイル」</p>  <p>年金委員に対する研修会内容の充実を図りながら実施しました。本部開催の全国年金委員研修に、地域型・職域型の各年金委員1名にご参加いただきました。また各年金事務所においてオンラインによる研修会を実施しました。あわせて「地域型年金委員連絡会」を開催しています。</p>

### 3. ねんきん月間および年金の日の取り組み（1/4）

#### 1. 年金委員表彰式

事業名	実施した事項	実施状況
年金委員 活動支援事業	<p>⑤年金委員・健康保険委員・事業主表彰式の実施</p> <p><small>【P SEP】</small> 令和6年11月15日（金）年金委員の長きにわたる活動の功績を称え、功績が特に顕著と認められる方にホテルメトロポリタン秋田で表彰状の授与を実施。</p> <p><small>【P SEP】</small> 実施にあたっては、全国健康保険協会秋田支部と共催、一般財団法人秋田県社会保険協会より協賛いただき開催。</p> <p>厚生労働大臣表彰1名 日本年金機構理事長表彰2名 日本年金機構理事表彰7名</p> <p>※年金委員・健康保険委委員を対象とした研修会の実施</p>	<p>今年度も令和7年11月に表彰式・研修会等の実施を予定しています。</p>  <p>令和6年度 年金委員・健康保険委員・事業主表彰式の様子 ※写真の掲載については、ご本人の了承をいただいています。</p>



### 3. ねんきん月間および年金の日の取り組み（2/4）

#### 2. ねんきん月間のパネル展示

実施した事項	実施状況
<div data-bbox="147 401 652 775" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="165 792 569 823" data-label="Caption"> <p>秋田駅ぼろーど（秋田年金事務所）</p> </div> <div data-bbox="702 394 1164 783" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="737 805 1071 835" data-label="Caption"> <p>Anbee大曲（大曲年金事務所）</p> </div> <div data-bbox="159 885 600 1249" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="198 1280 578 1312" data-label="Caption"> <p>秋田中央郵便局（秋田年金事務所）</p> </div> <div data-bbox="671 885 1193 1278" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="644 1280 1239 1313" data-label="Caption"> <p>北秋田市民ふれあいプラザコムコム（鷹巣年金事務所）</p> </div>	<p data-bbox="1284 669 1665 702">「ねんきん月間」の取り組み</p> <p data-bbox="1270 753 1846 999">公共施設等でのパネル展示の開催 秋田年金事務所、鷹巣年金事務所、大曲年金事務所において「ねんきんネット」および「わたしと年金」エッセイ等について、公共の場所等をお借りしパネル展示を行いました。</p>

### 3. ねんきん月間および年金の日の取り組み（3/4）

#### 3. 「わたしと年金エッセイ」・「年金ポスターコンクール」

事業名	取り組み内容	実施状況																																	
「わたしと年金」エッセイ	<p>○公的年金の大切さ、年金制度のかかわり等公的年金制度をテーマとした「エッセイ」の募集を通じ年金制度の周知を図る。</p>	<p>中学生以上を対象に公的年金をテーマとした「わたしと年金」エッセイを募集しました。</p> <p>募集期間：令和6年9月9日（月）まで</p> <p>※ 県内：学生44作品の出品</p> <p>入選作品 1点（別途）</p> 																																	
年金ポスターコンクール	<p>○全县の中学生を対象とした年金ポスターコンクールを実施することにより年金制度の周知を図る。</p> <p>○第4回秋田県年金ポスターコンクールを実施 募集期間：令和6年9月17日（火）まで</p> <p>※ 県内9校から23作品の出品 入賞作品は次頁</p>	 <table border="1"> <thead> <tr> <th>NO</th><th>応募中学校名</th><th>出品数</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>秋田市立泉中学校</td><td>4枚</td></tr> <tr><td>2</td><td>秋田市立秋田北中学校</td><td>1枚</td></tr> <tr><td>3</td><td>潟上市立天王南中学校</td><td>1枚</td></tr> <tr><td>4</td><td>北秋田市立鷹巣中学校</td><td>8枚</td></tr> <tr><td>5</td><td>横手市立横手南中学校</td><td>3枚</td></tr> <tr><td>6</td><td>湯沢市立稲川中学校</td><td>1枚</td></tr> <tr><td>7</td><td>大仙市立仙北中学校</td><td>2枚</td></tr> <tr><td>8</td><td>仙北市立角館中学校</td><td>2枚</td></tr> <tr><td>9</td><td>羽後町立羽後中学校</td><td>1枚</td></tr> <tr><td colspan="2">合 計</td><td>23枚</td></tr> </tbody> </table>	NO	応募中学校名	出品数	1	秋田市立泉中学校	4枚	2	秋田市立秋田北中学校	1枚	3	潟上市立天王南中学校	1枚	4	北秋田市立鷹巣中学校	8枚	5	横手市立横手南中学校	3枚	6	湯沢市立稲川中学校	1枚	7	大仙市立仙北中学校	2枚	8	仙北市立角館中学校	2枚	9	羽後町立羽後中学校	1枚	合 計		23枚
NO	応募中学校名	出品数																																	
1	秋田市立泉中学校	4枚																																	
2	秋田市立秋田北中学校	1枚																																	
3	潟上市立天王南中学校	1枚																																	
4	北秋田市立鷹巣中学校	8枚																																	
5	横手市立横手南中学校	3枚																																	
6	湯沢市立稲川中学校	1枚																																	
7	大仙市立仙北中学校	2枚																																	
8	仙北市立角館中学校	2枚																																	
9	羽後町立羽後中学校	1枚																																	
合 計		23枚																																	



### 3. ねんきん月間および年金の日の取り組み（4/4）

#### 第4回秋田県年金ポスターコンクール入賞作品 最優秀賞



秋田市立泉中学校  
鈴木 ちえり さん

#### 特別賞（東北厚生局長賞）



秋田市立秋田北中学校  
草薙 愛晴 さん

Anbee大曲  
秋田市にぎわい交流館AU  
北秋田市民ふれあいプラザコムコム



#### 優秀賞



横手市立横手南中学校  
山下 久瑠美 さん

#### 優秀賞



羽後町立羽後中学校  
佐々木 夢羽 さん

#### 優秀賞



秋田市立泉中学校  
汐碇 奏恵 さん



## 4. 昨年度の会議で出た意見および課題への対応

### 令和6年度秋田県地域年金事業運営調整会議での意見・要望

区分	委員からの意見・要望	運営調整会議での回答	現在の状況
地域連携事業	ハローワーク主催の雇用保険制度説明会への参加について、開催できていない地域があるが、労働局から運営調整会議委員として参画してもらえれば協力いただける面がでてくるのではないか。	各県の状況を確認し検討したい。	東北各県の状況を確認し引き続き検討しています。労働局には、社会保険事務説明会等において協力をいただいております。
その他	年金ポスターコンクールについて、令和3年度から開催され徐々に応募作品が減少しているがどういった状況か。	年々減少しているのは事実。夏休み多くの団体から様々な作品募集が来る中で年金を選んで描いてもらうのは難しいが、県庁や学校を通じてアプローチしている。	今年度の開催について、5月に教育長、県内の中学校に案内しております。応募〆切を9月16日にしていますが、応募状況によっては学校の夏休み前に再勧奨を行います。
地域相談事業	市町村における出張相談事業について、オンライン相談をぜひ実現してほしい。	鷹巣年金事務所管内では、主要市町村との距離があることは確かであるが、オンライン相談の対象になり得るかは本部と検討していきたい。	ねんきんネットオンライン文書相談を令和7年1月から施行実施しています。サービス開始時点では、多くの要望が寄せられている「海外在住者」「身体等に障害があり電話や来所による相談が難しい方」を対象に実施しています。
年金セミナー事業	年金対話集会の勧奨をする際年金セミナーの案内もさせていただきたい。また年金セミナーの勧奨でも年金対話集会の案内をお願いしたい。	大学へアプローチを行っているところであるため、一緒にやっていきたい。	大学等への年金セミナー実施へのアプローチは随時行っており、先日は税務署と合同で県立大学を訪問しました。年金対話集会の開催も案内できればと考えております。
地域連携事業	学生納付特例事務法人の指定に関する勧奨について、大学へ向く際事務所職員にも同行願いたい。	大学へアプローチを行っているところであるため、一緒にやっていきたい。	学生納付特例の獲得は重要と考えており、大学等の訪問も同行できればと考えます。一方で電子申請を進めることが早急の課題と感じております。

## 5. 令和7年度の方針（1/3）

○令和7年度における重点取り組み事項

重点的取り組み事項	基幹業務推進活動	<p>基幹業務を推進するための施策を具体化・実施</p> <p>①重点的に対応する基幹業務</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・オンラインサービスの推進</li><li>・外国人への適用・収納対策</li></ul> <p>②関係機関・団体との協力連携の促進</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・基幹業務を支援することを目的とした協力連携を進める（新規開拓・関係強化）</li></ul>
	普及・啓発活動	<p>（1）年金の日、ねんきん月間の取り組み方針</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・「こども絵画展」や「年金ポスターコンクール」を全国的に展開</li><li>・「幼稚園・保育園から小学生とその保護者を対象にした年金セミナー」を開催</li></ul> <div><p>重点テーマ</p><ul style="list-style-type: none"><li>・家族で年金を考えてみる</li><li>・大人になったら（いいみらい）</li><li>・将来の夢（いいみらい）</li></ul></div> <p>（2）その他の普及・啓発活動</p> <p>令和6年度までの関係機関・団体の協力関係をもとに、引き続き、リーフレットの配付や説明会を実施</p>

## 5. 令和7年度の方針（2/3）

令和7年7月25日（金）  
秋田県地域年金事業運営調整会議

### ○令和7年度における各地域年金展開事業計画

事業名	取り組み内容	具体的な活動
市区町村、自治会、企業、関係機関・団体等を対象とした取り組み	○ 正しい年金制度の知識や手続、制度改正等の最新情報を地域において周知するため、市区町村、自治会、企業および関係機関等と連携し、地域に根付いた情報提供活動等を実施する。	①チラシ・ポスター等の配布 ②年金制度説明会の実施 ・国民の皆様に対し、制度を知らないことによる不利益を生じさせないための情報提供を効率的に、より多くの方に実施。 ・令和7年度の目標参加人数は前年度（11万人）と同程度以上を設定。
教育機関を対象とした取り組み	○ 高校生や大学生をはじめとする若い世代が、年金の正しい知識や手続に触れ、公的年金制度が身近で重要なものであると理解していただき、適正な加入や保険料納付等に結び付けるため、教育機関と連携し、学生などの若年者層に対して「年金セミナー」を実施する。	①取り組み方針 ・学特や追納制度の利用に結び付けるため、大学生を対象にした年金セミナーを実施。 ・日本語学校の学生を対象にした年金セミナー等対象者の拡大。 ・上期は新社会人セミナー、下期は「こども絵画展」等を可能な限り実施。 ②年金セミナーに係る取り組み ・機構全体で令和6年度の目標17万人から1万人増の18万人を目指す。
年金委員を対象とした取り組み	○ 年金委員活動の活性化を図ることは、政府管掌年金事業に対する国民の理解や信頼の醸成に資する。よって機構は、5つのテーマ（活動支援、活動要請、委嘱拡大、情報提供、表彰）に取り組む。	①委嘱拡大 ・職域型、地域型ともにさらなる委嘱拡大を図る。 ②活動要請 ・令和7年度「基幹業務推進活動」の重点取り組み方針であるオンラインサービスおよび外国人対策に係る制度周知を中心に活動要請を行う。
「ねんきん月間」「年金の日」の取り組み	○ 国民一人ひとりに高齢期の生活設計に思いを巡らしていただく日として、11月30日（いいみらい）を「年金の日」と制定し、11月のねんきん月間は公的年金制度の普及・啓発活動および国民年金保険料収納対策を積極的に行うこととしている。	①「ねんきん月間」「年金の日」の取り組み ・令和7年度の11月30日は日曜日となるが、全ての年金事務所は開所し、年金相談を実施する予定。 ・全ての年金事務所で年金セミナーまたは制度説明会を必ず複数回実施するとともに、重点取り組み施策である「家族で年金を考えてみる」をテーマとして、「こども絵画展」や「年金ポスターコンクール」を可能な限り全国展開するとともに、幼稚園・保育園から小学生とその保護者を対象にした年金セミナーを開催する。

# 5. 令和7年度の方針（3/3）

○令和7年度の各事業の実施時期等

時期		事業	具体的な活動内容
上期	6月17日	令和7年度地域型年金委員連絡会開催	地域型年金委員の組織的活動の活性化を目的として、今後の活動方針などについて、地域型年金委員相互間の情報共有を行う。
	7月25日	令和7年度秋田県地域年金事業運営調整会議	地域に密着した公的年金制度の周知方法や納付率向上策等について意見を交わし、事業の推進につなげる。
下期	11月上旬	ねんきん月間、年金の日イベント開催 令和7年度全国年金委員研修会開催	11月を「ねんきん月間」と位置付け、公的年金制度の普及・啓発活動を実施する。 全国の年金委員を対象に研修を実施し、制度改正事項などを伝える。
	11月中旬	年金委員・健康保険委員・事業主表彰式	年金委員の多年にわたる活動に対して謝意を表すとともに、公的年金に係る事業の円滑な推進および年金委員活動の更なる活性化を目的として、功績が特に顕著と認められる方に対し表彰を実施する。
通年	広報誌	広報誌「スマイル」の送付（職域型年金委員） 広報誌「支えあい」の送付（地域型年金委員）	制度改正事項などの情報を定期的に発信することで、事業所内や自治会・地域コミュニティ等で年金委員が行う制度周知・啓発活動の支援を行う。
	年金委員の委嘱勸奨	年金委員の委嘱を拡大し年金委員活動を活性化する	職域型：より多くの方に年金制度の周知・啓発をしていただくため、事業所規模を限定しない委嘱拡大を実施する。 地域型：更なる委嘱拡大を図る。

## 6. 令和7年度事業実施結果

令和7年7月25日（金）  
秋田県地域年金事業運営調整会議

令和7年4月～令和7年6月

		秋田年金事務所	鷹巣年金事務所	大曲年金事務所	本荘年金事務所
4 月 ～ 6 月	地域連携事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>新規適用事業所へのオンラインによる説明会</li> <li>市町村国民年金担当者研修会（5月、6月実施）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新規適用事業所へのオンラインによる説明会</li> <li>広報誌への公的年金関係記事掲載依頼（市町村）</li> <li>市町村国民年金担当者研修会（6月実施）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市町村国民年金担当者研修会（6月実施）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新規適用事業所へのオンラインによる説明会</li> <li>市町村国民年金担当者研修会（6月実施）</li> </ul>
	年金セミナー事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>年金セミナー 聖園学園短期大学 秋田栄養短期大学</li> <li>20歳到達者へのオンライン説明会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年金制度説明会の実施 社会保険委員会支部研修会</li> <li>年金セミナー実施依頼（6月実施）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年金セミナー 秋田県立衛生看護学院</li> </ul>	
	地域相談事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハローワークでの雇用保険制度説明会への参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>出張年金相談開催 能代市（毎週1回） 鹿角市（毎週1回） 大館市（毎週1回）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>出張年金相談 横手市 湯沢市</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハローワークの雇用保険制度説明会に参加 （4月は週2回開催、5月以降は週1回開催）</li> </ul>
	年金委員活動支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域型年金委員連絡会（6月17日）</li> <li>被保険者30人以上の職域型年金委員未設置事業所へ推薦依頼文書送付</li> <li>地域型年金委員広報誌「支えあい37号」発行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域型年金委員連絡会（6月17日）</li> <li>地域型年金委員地区連絡会（6月17日）</li> <li>被保険者50人以上の職域型年金委員未設置事業所へ推薦依頼文書送付</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>地域型年金委員連絡会（6月17日）</li> </ul>